



鯨江東だより

平成30年10月22日
〒536-0002
城東区今福東 1-3-26
電話 6933-6403
校長 西岡 克敏

錦秋の候、保護者の皆様におかれましては、ご清祥のこととお喜び申しあげます。平素は、本校教育活動にご理解ご協力を賜り誠に感謝申しあげます。

さて、本年度もアンケートにご協力いただきありがとうございました。ご回答いただいた内容を下記にまとめました。今回の結果をもとに、これからのお教育活動に活かして参ります。よろしくお願いします。

平成30年度 学校経営の方針

学校の教育目標 仲良く 強く 正しい子どもの育成を図る



1. 児童アンケート（高学年）から（回答数：190）

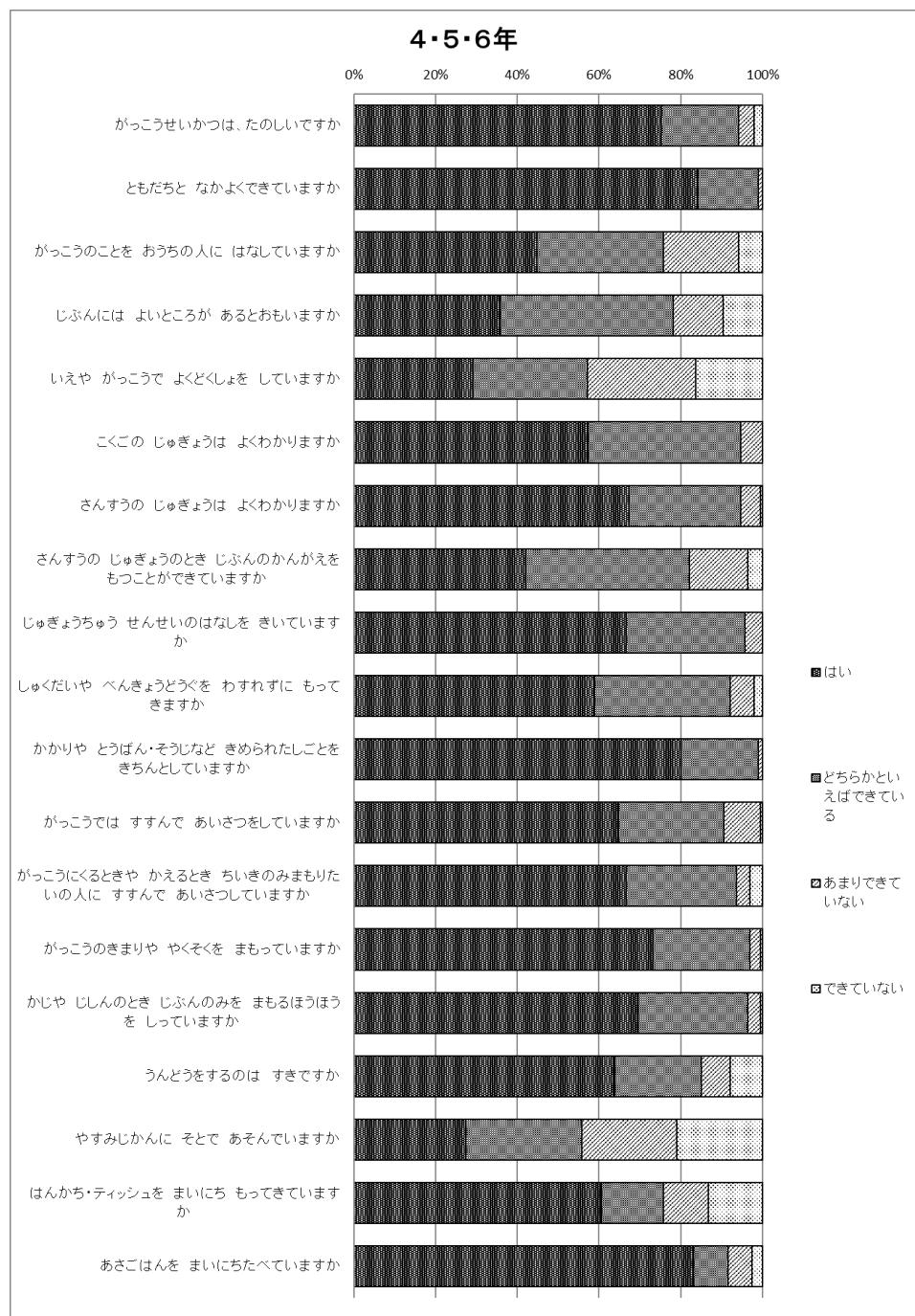
○「ともだちとなかよくできていますか」との問い合わせに、「はい」だけで80%を超え、「どちらかといえばできている」まで含めると、90%以上となっています。

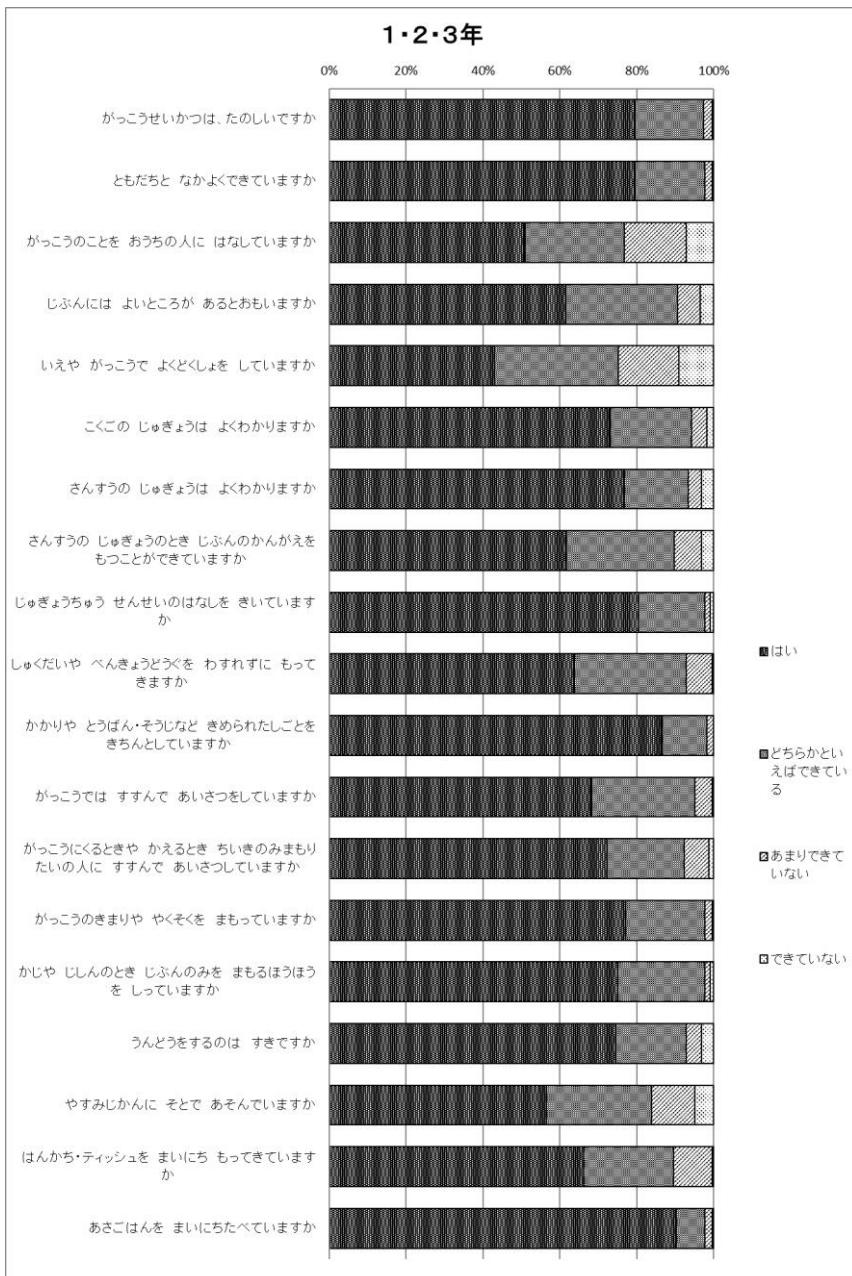
○「こくごのじゅぎょうはよくわかりますか」と聞かれて、「できていない」と答えた割合は、ほとんど0%に近い値となっています。このことは、算数科においても同様に言えることから、国語・算数共によく学習に取り組めている児童が多いと考えられます。

○「じゅぎょううちゅうせんせいの話をきいていますか」と聞かれて、「あまりできていない」「できていない」と答えるような児童は10%割もいません。よく聞いている・聞こうとしている児童の積極的な学習態度がよく表れています。

2. 児童アンケート（低学年）から（回答数：224）

○「がっこうのことをおうちの人にはなしていますか」と聞かれて、「あまりできていない」「できていない」と答える割合が、25%にもなります。この値は、高学年と同じ割合ですが、「できていない」と答える割合については、高学年より多くなっています。





○「子どもは、学校の授業がよくわかるといっていますか。」「出来ている」を併せた答えが、85%近くになりました。学校では、「習熟度別少人数授業」や、複数の教員が協力して授業を行う「チームティーチング(T. T)」、班ごとに分かれて行う「グループ学習」など、教科の特性に応じた様々な指導法による授業を実施する等して、日々、わかりやすい授業づくりに取り組んでいます。



これからも、本校児童の学力向上・体力向上を目指して、教育活動を進めて参ります。ご協力ありがとうございました。

○「いえやがっこうでよくどくしょをしていますか」と聞かれて、「あまりできていない」「できていない」と答える割合は、30%に迫ります。今後、児童が読書に親しめる一層の工夫を考えたいと思います。

○「かかりや とうばん・そうじなど きめられたしごとをきちんとしていますか」と聞かれて、「はい」「どちらかといえばできている」まで含めると、ほぼ100%となっています。

3. 保護者アンケートから

(回答数: 388)

○「子どもは学校に楽しく通っていますか。」との問い合わせ、「よく出来ている」「大体出来ている」を併せた答えがほぼ100%となっています。保護者の皆様、地域の皆様のご支援もあってのことと感謝致します。

○「子どもは、家でよく読書をしていますか。」の問い合わせ、「よく出来ている」「大体出来ている」を併せた答えが、40%に届きません。これも児童アンケートと同じく、質問文にある「よく」という言葉が影響しているのかもしれません。「よく=たくさん・頻繁に」でなくとも構いません。毎日少しづつ教科書でもよいので、ご家庭にあっても読書に親しめるよう、ご支援をお願いします。

○「よく出来ている」「大体

